

Q27. 心エコー検査で何をチェックしているのでしょうか。

A. 心血管系の合併症の的確な診断や、病態の把握のために行う心エコー検査では、簡便に十分な情報が得られ、体への負担も少なく繰り返し検査をすることが可能です。心エコー検査では、超音波を用いて心臓を立体的にとらえる事ができます。そのため、①心臓内腔の計測、②左心室の収縮能や拡張能の評価（左心室の壁の動き）、③血液の逆流を防止するために存在する4種類の弁の機能の評価（弁膜症の有無）、④心筋肥大の評価、⑤心臓周囲の心膜腔内の液体の貯留の有無や程度の評価等が行えます。

実際に①～⑤を評価することにより、必要と判断すれば循環器の専門医へ紹介し、より適切な精査・治療を受けていただきます。

医師